

2024年6月3日
テュフラインランド ジャパン株式会社

【プレスリリース】

テュフラインランド ジャパン、
有限会社ティークラフトのポリバンスプラスチック溶接トレーニング修了者に対し、
「プラスチック溶接エキスパート認定」を正式に開始

テュフラインランド ジャパン株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:岡本 邦裕)は、钣金塗装工場など自動車を修理する工場の技術者育成トレーニングに対し、第三者認証機関として評価し、認定する「技術者育成トレーニング認定」を行っています。テュフラインランド ジャパンは、有限会社ティークラフト(本社:愛知県岡崎市 代表取締役 田中 郁雄)が運営するポリバンスプラスチック溶接トレーニングに対し、「プラスチック溶接エキスパート認定トレーニング」として認定しましたが、この度、トレーニング修了者に対して「プラスチック溶接エキスパート」の第一号として要員認定を行ったことを発表しました。



写真左より、有限会社ティークラフト、代表取締役 田中 郁雄様、第一号の要員認定を取得された株式会社郷田钣金、代表取締役社長 駒場豊様

年々、ライフサイクルマネジメントの一環として、部品のライフサイクルが注目されている中で、プラスチックの破損部位の十分な修理はオートアフターマーケットのさまざまなところで検討、採用され始めています。本トレーニングは、単に使用者の技量や修練にのみ頼るのではなく、確実にプラスチック溶接ができるポリバンス社のプラスチック溶接機の原理や種類、材料の選定から部位による溶接の違いなどを使用者に理解するとともに技量を伝え、「プラスチック溶接エキスパート」を養成する内容です。今後はエキスパートを中心に、プラスチック部品の修理を行い、継続的なプラスチック溶接による修理の普及、採用、発展が期待されています。

有限会社ティークラフトの田中郁雄氏は、「これまでコロナ等で計画した通りのトレーニングができませんでしたが、この度、最新のトレーニング内容でトレーニングを実施し、要員認定を頂きました。今後本格的にエキスパート養成に力を入れてまいります。目処としては2024年末までは最大5人のトレーニングを2回実施する計画をたてています。技量のみならず正しい知識と第三者認証機関による評価により安心してプラスチックの補修部品を使えるビジネスの土壤ができると考えております」と述べました。

【テュフ ラインランド グループについて】

テュフ ラインランドは、145年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。グループの従業員数は全世界で20,000人、年間売上高は20億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。テュフ ラインランドは、2006年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト: www.jpn.tuv.com

自動車分野では、ドイツで運転免許試験を行い、ドイツ他数カ国で車検サービスを提供している他、自動車メーカーや部品メーカー向けの国連および欧州型式認証(ホモロゲーション)の技術機関としても活動しています。またオートアフターマーケットでは、钣金塗装工場、自動車ガラス修理事業者、ロードサービス事業者向けの監査・認証サービスに加え、ドイツでは第三者アジャスターサービスを、そして世界各国でディーラーや一般整備工場向けの監査・認証サービスを提供しています。昨今、クラッシュカーの車両やレストアを行う工場の評価・査定サービスなども提供しており、自動車文化へ貢献しています。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

マーケティング部広報課 井田 美穂

E-mail: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860